

北海道インバウンド研究会

「ムスリム観光」の勉強会のご案内

北海道インバウンド研究会は北海道開発協会の公益事業の一環として平成24年にスタートし、北海道のインバウンド観光に関するさまざまな課題について事例調査と検討ならびに提言を行っています。

このたび、インバウンド研究会では「ムスリム観光」に関して共栄大学の林良隆教授を講師としてお招きし、下記のとおり勉強会を開催することといたしました。ふるってご参加下さいますようご案内申し上げます。

北海道インバウンド研究会

座長 有山 忠男

テーマ：「ムスリム観光客へのおもてなし」

講師：共栄大学国際経営学部国際経営学科観光ビジネスコース

教授 林 良隆 氏

プロフィール：日本航空に勤務（本社営業企画部門、空港部門、客室乗務員パーサー、関連会社執行役員等）後、大学院研究員、経営コンサルタントを経て現職。JALでの海外勤務は、ロンドン、シドニー、上海の3都市計12年を歴任。帝京大学地域経済学部講師。HBS総合研究所代表、法政大学IM総研研究員、上海と日本の交流促進を考える会会長、日本観光学会、日本観光研究学会、日本生産管理学会評議員、地域活性学会。

専門領域はインバウンド政策（訪日外国人誘致政策）、観光政策、MICE

日時	平成26年11月4日（火） 15:00～17:00
場所	（一財）北海道開発協会 6階ホール 〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目 セントラル札幌北ビル
定員	50名
参加料	無料
申し込み	裏面FAX申し込みフォームまたはメールにて、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
主催	（一財）北海道開発協会

懇親会

※勉強会終了後、1階開発ライブラリーにて講師を囲んで簡単な懇親会を行います。
会費は現在未定、当日会場にて。

《問い合わせ先》

（一財）北海道開発協会 開発調査総合研究所 担当：浜本、中川 tel 011-709-5213